

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年9月14日(2017.9.14)

【公表番号】特表2016-537905(P2016-537905A)

【公表日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-066

【出願番号】特願2016-537814(P2016-537814)

【国際特許分類】

H 04 W	74/04	(2009.01)
H 04 J	11/00	(2006.01)
H 04 J	1/00	(2006.01)
H 04 W	84/12	(2009.01)
H 04 W	56/00	(2009.01)

【F I】

H 04 W	74/04	
H 04 J	11/00	Z
H 04 J	1/00	
H 04 W	84/12	
H 04 W	56/00	1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月31日(2017.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

共有媒体へのアクセスを協調させるための装置であって、

リスニング時間の間に検出された同期メッセージに基づいて、1つまたは複数のピア装置と同期するように構成された処理システムと、

インターフェースであって、

前記1つまたは複数のピア装置への送信のために、前記同期メッセージをリッシュするための前記リスニング時間を予約するメッセージを出力することと、ここにおいて、前記メッセージは、存在しないデバイスに対応するデバイスIDを示すパワーセーブマルチポール(PSMP)メッセージを備える、または前記メッセージは、いかなるデバイスもそれに属していないグループIDを示す限定アクセスウィンドウ(RAW)フレームを備える、

送信のために、スケジューリング情報を前記1つまたは複数のピア装置に出力することと、ここで、前記スケジューリング情報は、前記共有媒体への協調アクセスが所望される1つまたは複数の時間期間を示す、

送信のために、前記スケジューリング情報の少なくとも一部を前記装置によってサービスされるデバイスに出力することと、

を行うように構成されたインターフェースと  
を備える装置。

【請求項2】

前記1つまたは複数のピア装置が1つまたは複数の協調セット内にある、請求項1に記載の装置。

**【請求項 3】**

前記装置および前記 1 つまたは複数のピア装置が単一の時間に同期する、およびオプション的に、

前記処理システムが、前記装置あるいは前記 1 つまたは複数のピア装置のうちの 1 つの一方をマスターとして選択するようにさらに構成され、

前記同期が、前記装置あるいは 1 つまたは複数のピア装置のうちの少なくとも 1 つの時間を前記マスターの時間に設定することを備える、

請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 4】**

前記スケジューリング情報が、前記共有媒体への協調アクセスが所望される前記 1 つまたは複数の時間期間の開始時間または継続時間のうちの少なくとも 1 つを備える、および / または、

前記スケジューリング情報が、前記 1 つまたは複数の時間期間に対して許容される協調アクセスのタイプのインジケーションを備え、前記許容される協調アクセスのタイプが、アップリンクアクセス、ダウンリンクアクセス、またはアップリンクアクセスとダウンリンクアクセスの両方のうちの 1 つを備える、および / または、

前記スケジューリング情報が、前記 1 つまたは複数の時間期間の間の許容される帯域幅および前記帯域幅のロケーションに関する情報を備える、請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 5】**

前記スケジューリング情報が、

前記 1 つまたは複数の時間期間の間に使用するための、1 つもしくは複数の拡張分散チャネルアクセス ( E D C A ) パラメータまたはクリアチャネルアセスメント ( C C A ) のうちの少なくとも 1 つに関する情報を備える、および / または、

前記スケジューリング情報が、1 つまたは複数のタイプの延期規則に関する情報を備える、およびオプション的に、

前記 1 つまたは複数のタイプの延期規則のうちの少なくとも 1 つのタイプが、変更された延期規則であり、

前記変更された延期規則は、前記 1 つまたは複数のピア装置および前記装置によってサービスされる前記デバイスがいくつかの基本サービスセット ( B S S ) I D を有する他のピア装置およびデバイスからのパケットを無視することを可能にする、

請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 6】**

前記 1 つまたは複数のピア装置への前記スケジューリング情報の送信のための前記出力が、前記 1 つまたは複数のピア装置からの入力に依存しない、請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 7】**

前記処理システムが、送信のために、前記スケジューリング情報の前記少なくとも一部を前記装置によってサービスされる前記デバイスに前記出力することの前に、前記 1 つまたは複数のピア装置からの入力を要請するようにさらに構成される、およびオプション的に、

前記処理システムが、送信のために、前記スケジューリング情報の前記少なくとも一部を前記装置によってサービスされる前記デバイスに前記出力することの前に、前記 1 つまたは複数のピア装置からの応答を受信するのを待機するようにさらに構成される、請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 8】**

前記スケジューリング情報が、ビーコン期間の後に続いて、前記 1 つまたは複数のピア装置への送信のために出力される、および / または、

前記スケジューリング情報が、循環時間期間内での前記 1 つまたは複数のピア装置への送信のために出力される、請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 9】**

前記スケジューリング情報が、オーバージェア ( O T A ) インターフェースまたはバッ

クホール接続を介して、前記1つまたは複数のピア装置への送信のために出力される、請求項1に記載の装置。

【請求項10】

前記スケジューリング情報の前記少なくとも一部が、スケジュールされた時間の間に送信すべきである前記デバイスのサブセットを識別する、請求項1に記載の装置。

【請求項11】

送信のために、前記スケジューリング情報の前記少なくとも一部を前記装置によってサービスされるデバイスに出力することが、送信のために、限定アクセスウィンドウ(RAW)フレームまたはパワーセーブマルチポール(PSMP)メッセージのうちの少なくとも1つを出力することを備える、およびオプション的に、

前記RAWフレームまたはPSMPメッセージが、

前記1つまたは複数の時間期間が、ダウンリンクアクセス、アップリンクアクセス、またはそれら両方のためのものであること、

前記1つまたは複数の時間期間の間に使用する帯域幅、

前記1つまたは複数の時間期間の間に使用するチャネルアクセスのタイプ、

前記1つまたは複数の時間期間の間に使用する1つまたは複数の延期規則、あるいは

前記1つまたは複数の時間期間の間に使用する、1つもしくは複数の拡張分散チャネルアクセス(EDCA)またはクリアチャネルアセスメント(CCA)パラメータのうちの少なくとも1つを示す、請求項1に記載の装置。

【請求項12】

前記インターフェースが、

送信のために、前記スケジューリング情報をプライマリチャネル上の前記1つまたは複数のピア装置に出力し、

送信のために、複製されたスケジューリング情報を非プライマリチャネル上の前記1つまたは複数のピア装置に出力する

ように構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項13】

前記スケジューリング情報が、スケジュールされた時間の間に送信すべきではない、重複する基本サービスセット(OBSS)内の前記1つまたは複数のピア装置を識別する、請求項1に記載の装置。

【請求項14】

装置によって共有媒体へのアクセスを協調させるための方法であって、

リスニング時間の間に検出された同期メッセージに基づいて、1つまたは複数のピア装置と同期することと、

前記1つまたは複数のピア装置への送信のために、前記同期メッセージをリッシュするための前記リスニング時間を予約するメッセージを出力することと、ここにおいて、前記メッセージは、存在しないデバイスに対応するデバイスIDを示すパワーセーブマルチポール(PSMP)メッセージを備える、または前記メッセージは、いかなるデバイスもそれに属していないグループIDを示す限定アクセスウィンドウ(RAW)フレームを備える、

送信のために、スケジューリング情報を前記1つまたは複数のピア装置に出力することと、ここで、前記スケジューリング情報は、前記共有媒体への協調アクセスが所望される1つまたは複数の時間期間を示す、

送信のために、前記スケジューリング情報の少なくとも一部を前記装置によってサービスされるデバイスに出力することと、

を備える方法。

【請求項15】

コンピュータ可読媒体であって、命令を記憶したコンピュータ可読媒体を備える、コンピュータ可読媒体。